

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 5 月 2 日(2024.5.2)

【公開番号】 特開 2023-169015(P2023-169015A)
【公開日】 令和 5 年 11 月 29 日(2023.11.29)
【年通号数】 公開公報(特許)2023-224
【出願番号】 特願 2022-80458(P2022-80458)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 4 月 22 日(2024.4.22)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技球を発射する発射手段と、
前記発射手段による発射態様が第 1 の発射態様である場合に遊技球が入球可能であり、
前記発射手段による発射態様が第 2 の発射態様である場合に遊技球が入球不能である特定
入球領域と、
前記発射手段による発射態様が前記第 2 の発射態様である場合に遊技球が入球可能な特
典入球手段と、
推奨される発射態様が前記第 2 の発射態様であることの報知を行なう特定報知態様にな
り得る報知手段と、
を備える遊技機であって、
本遊技機は、
前記特典入球手段に所定の開放を行なわせる特別遊技状態の実行が確定している所定待
機期間中において、前記報知手段で前記特定報知態様を実行せず、
前記特別遊技状態の実行中において、前記報知手段で前記特定報知態様を実行するよう
構成され、
本遊技機は、
前記報知手段が前記特定報知態様を実行していない前記所定待機期間中において、前記
特定入球領域に遊技球が入球することに基づいて前記特典入球手段を開放させるための所
定の条件が成立した場合に、所定制御の実行後に前記特別遊技状態を発生させ得るよう構
成された

30

40

ことを特徴とする遊技機。
【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0007
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0007】

【形態】 (本形態は、主に、下記の第 2 実施形態とその変形例とに基づく)
遊技球を発射する発射手段と、

50

前記発射手段による発射態様が第 1 の発射態様である場合に遊技球が入球可能であり、
前記発射手段による発射態様が第 2 の発射態様である場合に遊技球が入球不能である特定
入球領域と、

前記発射手段による発射態様が前記第 2 の発射態様である場合に遊技球が入球可能な特
典入球手段と、

推奨される発射態様が前記第 2 の発射態様であることの報知を行なう特定報知態様にな
り得る報知手段と、

を備える遊技機であって、

本遊技機は、

前記特典入球手段に所定の開放を行なわせる特別遊技状態の実行が確定している所定待
機期間中において、前記報知手段で前記特定報知態様を実行せず、

前記特別遊技状態の実行中において、前記報知手段で前記特定報知態様を実行するよう
構成され、

本遊技機は、

前記報知手段が前記特定報知態様を実行していない前記所定待機期間中において、前記
特定入球領域に遊技球が入球することに基づいて前記特典入球手段を開放させるための所
定の条件が成立した場合に、所定制御の実行後に前記特別遊技状態を発生させ得るよう構
成された

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50